

# EA720ZD-13(超音波距離計)取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

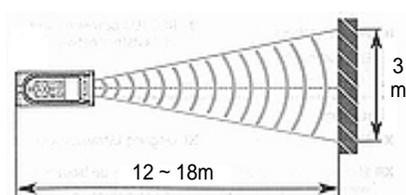
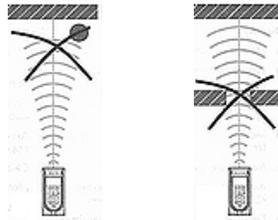
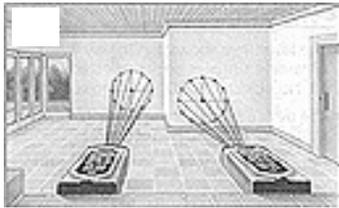
**注意:** 本機はクラス2Mのレーザー光線を照射します。目を損傷しますのでレーザー光線を凝視したり人や動物に向けないでください。また光学機器で直接レーザー光線を見ないでください。

## 仕様

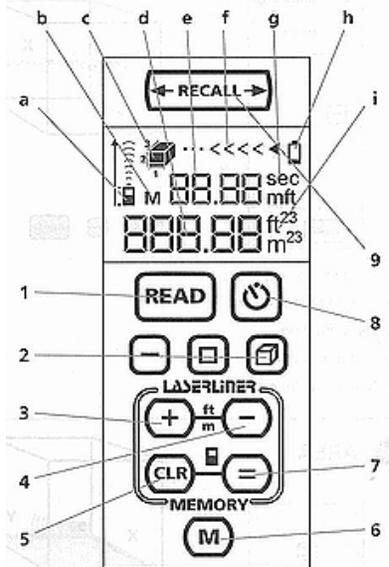
- ・測定範囲・・・0.6～18m
- ・測定精度・・・±0.5%未満
- ・レーザー波長・・・635～650nm
- ・レーザータイプ・・・クラス2M(5mW未満)
- ・操作温度・・・0～40
- ・電源・・・9V角型電池
- ・サイズ・・・13x6x4cm

## 特長

- ・レーザーサークルは超音波信号を反映する計測エリアを表します。超音波が届く場所には何も物を置かないでください。( )
- ・節電のためにオートオフ機能が付いています。
- ・超音波は窓などのガラスを通して測る事ができません。
- ・測定時、異なる部屋の温度を補正します。従って大きな温度差がある場所に変わっても短時間で調整します。
- ・カーペット・クッション・カーテン等は目標物として適しません。そのような場合は淡色で平らな表面のもので補助してください。
- ・音の反射は計測結果の障害になります。従って確信を得るためにいくつかの箇所での計測をとりわけ戸や窓があるときは行なってください。( )
- ・気圧や湿度のばらつきは測定誤差の原因になります。また風やその他の音もしばしば測定結果に悪影響を及ぼします。
- ・**重要:** 長い距離を測る時(12～18m)、湿度50%以上では測定対象は3m×3mが必要です。( )
- ・お手入れは柔らかい布で、水気が内部にしみこまないように行なってください。



## 各部名称

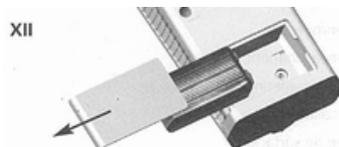


### <ディスプレイ>

- a、計測位置
- b、メモリー
- c、距離/面積/体積
- d、測定値
- e、中間値
- f、メモリー順番
- g、タイマー表示
- h、電池残量
- i、単位

### <キーパッド>

- 1、リードボタン
- 2、距離/面積/体積ボタン
- 3、+ボタン
- 4、-ボタン
- 5、クリアボタン
- 6、メモリーボタン
- 7、=ボタン
- 8、タイマーボタン
- 9、リコールボタン

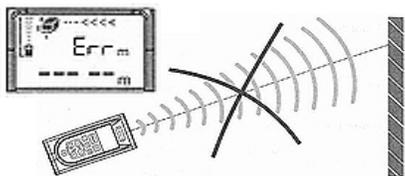


### <外観>

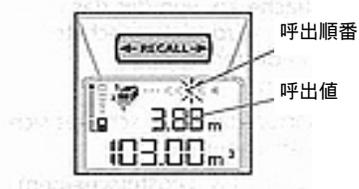
- X、レーザー照射口
- XI、超音波照射口
- XII、電池ボックス  
(電池残量マークhが表示したら交換してください)

## 使用方法

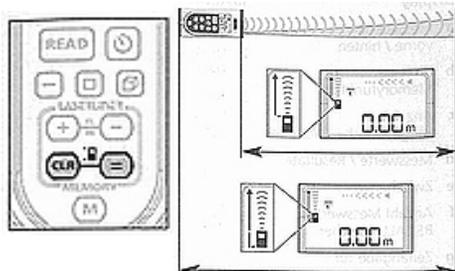
- 1、リードボタンを押すとスイッチが入ります。最後の計測値が表示されるのでリードボタンを押すと次の計測が出来ます。
- 2、エラー表示が出たら正しく測り直してください。



- 3、最後の計測値を消去するにはクリアボタンを押してください。
- 4、常に最後の5データを記憶しています。各々のデータ呼び出すにはリコールボタンを押してください。メモリー順番「<」とデータを表示し6回押すと「...」になります。データ記憶は距離のみです。



- 5、「クリア」と「=」ボタンを同時に押すと計測位置を変更する事ができます。

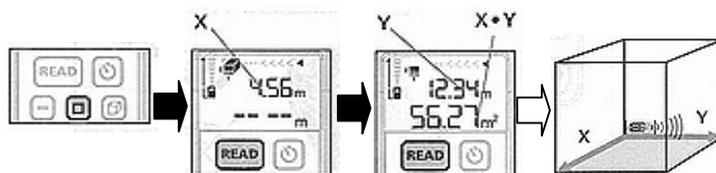


- 6、「+」と「-」ボタンを同時に押すと単位を切り替える事ができます。(m - ft)

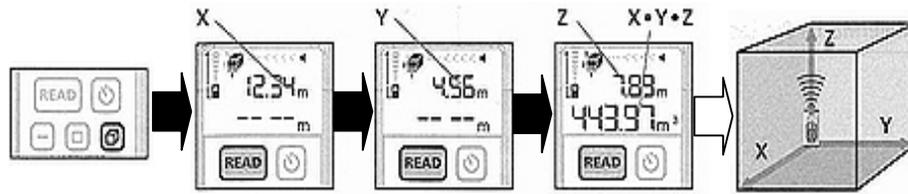
- 7、「距離」 「リード」ボタンを押して距離を測ります。



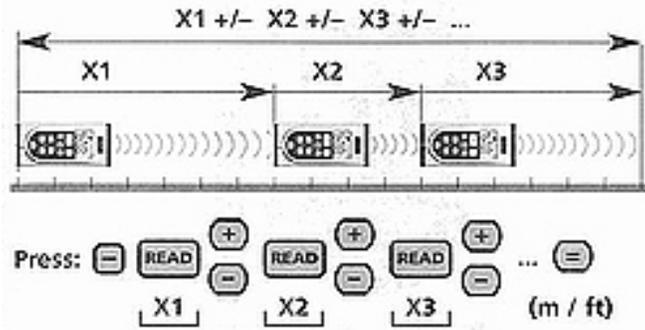
- 8、「面積」 「リード」 「リード」ボタンを押して面積を測ります。



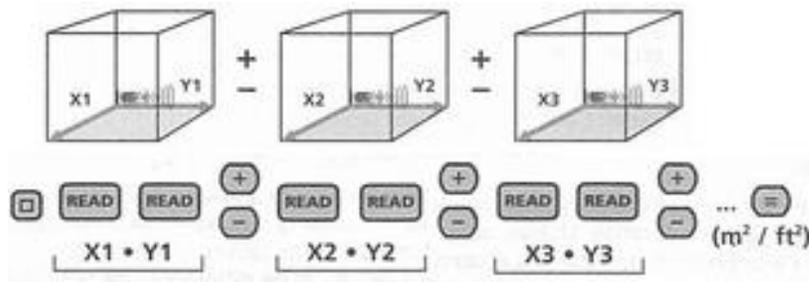
9、「体積」「リード」「リード」「リード」ボタンを押して体積を測ります。



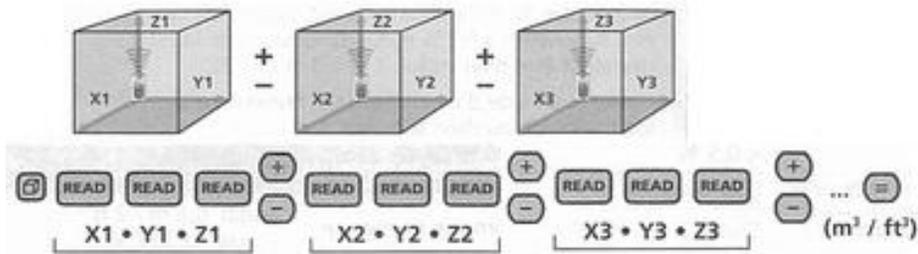
10、測定距離の足し引きができます。18m以上の測定が可能です。



11、測定面積の足し引きができます。



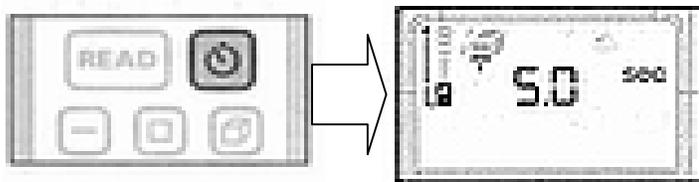
12、測定体積の足し引きができます。



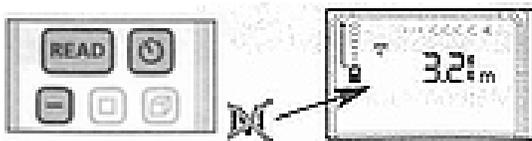
13、メモリーボタンは計算前、データ呼出前、メモリー取消前に押します。使用例は次の通りです。



14、タイマーボタンを1回押すと3秒後、2回押すと5秒後、3回押すと7秒後に計測します。



15、「リード」と「タイマー」ボタンを同時に押すと計測し続けます。止めるにはリードボタンを押してください。(距離測定のみ、メモリーがないことを確認してください)



16、予め設定した「参考値」に計測値が揃うとお知らせします。まず「参考値」を測定ボタンを押し測り「メモリー」「+」ボタンを押し記憶します。そして「リード」と「タイマー」ボタンを同時に押します。「参考値」との差(±0.5m)を表示し、0になればピー音が鳴ります。機能を終えるにはリードボタンを押します。

